

## 第74回茂原市文化祭展示概要のお知らせ

### 本納文化財顕彰会

1 期 日 令和7年11月1日(土)～11月3日(月)  
9時～17時(ただし、11月4日は16時まで)

2 会 場 本納公民館(ほのおか館)

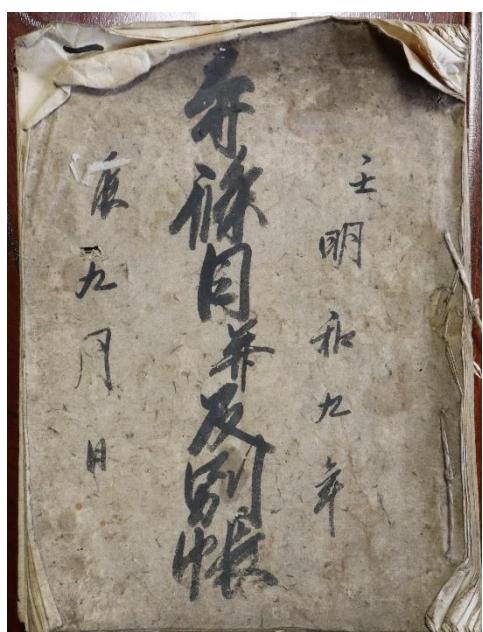
3 テーマ 橘樹神社と関係寺社  
—古文書に見える江戸時代の知られざる関係—

4 概 要 江戸時代までの神社と寺院は密接な関係があり、僧侶が神前で読経の儀式を行ったり、神社の拝殿前に鰐口を備え付けたりしていて、神仏習合といわれる状態でした。その上、神社と寺院の関係は対等ではなく、僧侶が神職を支配する構図が出来上がっていました。宝暦8年(1758)の「差上申一札之事」と題する『橘樹神社文書』は、当時の蓮福寺との争論の詳細が記されています。また、橘樹神社と川戸神社の間にも氏子をめぐる争論がみられたことが、享保9年(1724)の『矢部家文書』(茂原市北塚)に記されています。このたびは、江戸時代の橘樹神社と関係寺社の関わりについて貴重な原本史料(古文書)と関係する写真パネル等を展示します。

#### 5 主な展示品

- 「差上申一札之事」(橘樹神社と蓮福寺の争論) 【橘樹神社文書】 (原本)
- 「寺條目並反別帳」(蓮福寺の定と寺領) 【蓮福寺文書】 (原本)
- 「川戸神社弁財天」(妙満寺 156世日字画軸物) 【川戸神社文書】 (原本)
- 「乍恐以口上書御訴詔申上候」(橘樹神社と川戸神社の氏子を廻る争論) 【矢部家文書】 (原本)
- 日什上人坐像(蓮福寺所蔵) (写真パネル)など50点余

蓮福寺文書



日什上人坐像(蓮福寺)



橘樹神社文書

